

授業 コード	12946	科目名	卒業研究	担当者		小磯 学			
		副題	大学生生活の総決算	開講期	通年	単位数	4	DP対応	2,K1~4

【授業概要】

大学生生活の総決算として、これまで学んだことを活かしつつ卒業研究に取り組み、完成させる。  
卒業論文のテーマは、各自の興味に基づくものに取り組んでもらう。ただし、歴史的背景の考察と観光の視座をかならず盛り込むこととする。

【到達目標】

卒業論文を完成できる。  
卒業論文の本論では、自ら集めたデータに基づき比較分析や検証、仮説の立証等を行い、全体を論理的に組み立てながら結論を導くことができる。

【授業方法・計画】

卒業論文に関する資料(集めたデータや論文など)を報告し、全員で討論や質疑応答を繰り返し、理解や考察の内容を深めていく。  
夏季休暇明けに中間発表、12月下旬に完成原稿提出、1月下旬に口頭試問を実施(正確な日程は後日発表)。  
各々の準備作業に対して毎回全員でディスカッションを行う。

第1回	卒業論文執筆作業の概要と年間スケジュールの確認	第15回	夏季休暇中の進捗状況の確認
第2回	目次・参考文献リストの作成 1	第16回	中間発表
第3回	目次・参考文献リストの作成 2	第17回	進捗状況の報告とディスカッション 6
第4回	目次・参考文献リストの作成 3	第18回	進捗状況の報告とディスカッション 7
第5回	関連する論文の輪読・ディスカッション 1	第19回	進捗状況の報告とディスカッション 8
第6回	関連する論文の輪読・ディスカッション 2	第20回	進捗状況の報告とディスカッション 9
第7回	関連する論文の輪読・ディスカッション 3	第21回	進捗状況の報告とディスカッション 10
第8回	関連する論文の輪読・ディスカッション 4	第22回	論文完成に向けての指導 1
第9回	進捗状況の報告とディスカッション 1	第23回	論文完成に向けての指導 2
第10回	進捗状況の報告とディスカッション 2	第24回	論文完成に向けての指導 3
第11回	進捗状況の報告とディスカッション 3	第25回	論文完成に向けての指導 4
第12回	進捗状況の報告とディスカッション 4	第26回	論文完成に向けての指導 5
第13回	進捗状況の報告とディスカッション 5	第27回	口頭試問
第14回	目次の再確認、進捗状況の総括、夏季休暇中の作業の確認	第28回	原稿の最終校正

【準備学習・復習】

準備学習(予習)・復習 = 200分。  
何がわからないのか、何を明らかにしたいのか、絶えず自問しながら取り組み、考察を深める。  
授業ごとの報告とディスカッションは、論文の主軸を確立していくための微調整ととらえること。

【課題に対するフィードバックの方法】

毎回の授業でのディスカッションが、現状打破や課題に対するフィードバックそのものとなる。

【受講上のアドバイスおよび注意事項】

最重要事項 = やる気、本気、根気、好奇心と情熱、自分自身で考えること。  
一步一步、たとえ少しずつであったとしても、しっかりと、着実に作業を進めて行かないと論文は完成できない。そのためには、まずテーマに関する論文を集め、読み込み、具体的にどのような事項が世の中で課題となっているのかを探し出す必要がある。つまり、誰かがすでに書いていることと同じ内容にならないよう確認することが最初の重要な作業にほかならない。

成績評価方法	主査(「卒業研究」担当教員)・副査(他の教員)の評価を合わせて評価する = 100% 評価対象 = 授業態度、中間発表、口頭試問等、「卒業論文」を完成させるために必須となる工程すべて。
教科書	とくになし。
参考書	卒業論文のテーマに応じて指示する。

CS2401	授業に関連する実務経験	なし
--------	-------------	----